



第6回 SKT 複合カップリング技術 「熱分析と発生ガス分析」 in Selb (Germany)

熱分析装置のカップリング技術が初めて世界に発表されてから40年以上が経ちました。カップリング技術とは、質量分析装置やフーリエ変換赤外分光装置といった連続的に発生ガス分析を取得する装置を、熱天秤などの熱分析装置に同時に接続する技術です。この分析法に対する興味や関心が広がってその需要が増すにつれ、カップリング技術は高度化し、応用科学の発展に大きく貢献してきました。研究開発においても、品質管理や製品の欠陥解析などの実用面においても、確固たる結果を残しています。

第6回SKT 2015では、最新のカップリング技術について報告するとともに、ハイファネイテッド技術の将来的な発展、可能性について活発な議論を行うことを目的としています。

(なお、SKTとは、“Coupling Days in Selb”のドイツ語の略字で、Selbとは開催地の村の名前です)

今回は「熱分析と発生ガス分析」と題し、おもに質量分析装置（MS）、フーリエ変換赤外分光装置（FT-IR）、ガスクロマトグラフ直結型質量分析装置（GC-MS）を熱分析装置に接続して調査研究を行っているスペシャリストを迎えてフォーラムを開催し、最新の研究成果をお話しいたします。

このシンポジウムは活発な議論を通じて、試料作成のテクニック、測定結果、研究成果の考察などの情報を交換する場となることと存じます。

SKTはハイファネイテッド技術の初心者にとっても、視野を広げる有意義な機会となりますので、皆様奮ってご参加頂きたいと思えます。

SKT 2015 料金概要	早期申込料金 ~2015/1/15	通常料金 2015/1/16~
通常参加者	€ 275	€ 350
学生 (博士課程在学まで)	€ 190	€ 265
同伴者	€ 55	€ 55

詳細はこちら

<http://skt2015.com/>

※全てのセッションは英語で行われます。

DEEP INSIGHT

More than just Thermal Analysis!

2015年4月14日 火曜日

- 13:15-13:30 開会の挨拶
NETZSCH-Gerätebau社 マネージング・ディレクター Dr. Blumm
- 13:30-14:15 火星探査における硝酸塩含有試料の分析と装置
メキシコ国立自治大学 原子力研究所 Dr. Rafael Navarro-González
- 14:15-14:40 TG-MS等の質量分析機器を用いた定性分析および質量分析の新技术と応用例
InProcess Instruments社 Dr. Adolf Götz
- 14:40-15:05 FT-IR分光法：多目的機器
Bruker Optik 社 Dr. Albrecht Rager
- 15:05-15:30 TGA/FT-IRを用いた高分子材料損傷の検証
ドイツ連邦軍 材料・燃料・滑剤研究所 Dr. Sebastian Eibl
- 15:30-16:00 休憩
- 16:00-16:25 合成高分子および天然高分子の熱的劣化考察におけるTGA/FT-IR/MSカップリング技術の有益性
ルーマニア学士院 高分子研究所 Dr. Mihai Brebu
- 16:25-16:50 TGA/MS/FT-IRを用いた高分子-セラミックス変換研究
ダルムシュタット工科大学 材料科学/地球科学科 Claudia Fasel
- 16:50-17:35 無機材料の熱分析 イオン液体の高温化学的ガス平衡と熱安定性 (STA-MS)
ブランデンブルク工科大学 自然科学学部 Prof. Dr. Peer Schmidt
- 17:35-18:00 ワークショップーポスターセッション①
- 19:00 交流イベント ポルツェラニコン陶磁器博物館

※上記セッションは全て英語で行われます。

2015年4月15日 水曜日

- 9:00-9:45 製油所での二酸化硫黄排出の低減化を目的とした添加剤研究における熱重量測定 (TGA-MS)
リオデジャネイロ連邦大学 触媒/持続可能エネルギー研究所 熱分析アドバイザー Prof.Dr. Maria Luisa Aleixo
- 9:45-10:10 次世代原子力燃料開発支援のための研究とモデル化および燃料の原子炉内挙動
オークリッジ国立研究所 Dr. Steward Voit
- 10:10-10:35 加熱石灰のアルカリ特性および挙動
ユーリッヒ研究センター エネルギー・天候研究講座 (IEK) /材料の微細構造・性質研究 (IKE-2) Dietmar Kobertz
- 10:35-11:00 休憩
- 11:00-11:25 TGAとFT-IRとの組合せによる純/不純プルトニウム酸化物の水分分析
ロスアラモス国立研究所 Dr. Luis Morales
- 11:25-11:50 STA-MS SKIMMER: 熱電材料から発生する金属蒸気
NETZSCH-Gerätebau 社 Dr. Ekkehard Post
- 11:50-12:15 TG/MSを用いたナノ多孔性エネルギー貯蔵材料研究
ハンブルク大学 無機固体化学/材料科学科 Prof. Michael Fröba
- 12:15-13:30 昼食
- 13:30-14:15 オイルシエール (油頁岩) のガス放出
ヒューストン大学ダウタウン校 自然科学科 Dr. Janusz Grebowicz
- 14:15-14:40 Persus – TGA/STAとFT-TRのダイレクトカップリング
NETZSCH-Gerätebau 社 Dr. Ekkehard Füglein
- 14:40-15:05 STA/FT-IRカップリングを用いた無機材料の分解分析～測定とデータ処理に関する問題解決法～
アールト大学 材料科学/材料工学科 Prof.Dr. Michael Gasik
- 15:05-15:30 休憩
- 15:30-15:55 熱分析装置 (TGA・DSC) /発生ガス分析装置 (MS・FT-IR) 同時使用の利点
～NETZSCHユーザーが教える注意事項～
ワルシャワ大学 新技術センター (CENT) Prof. Dr. Wojciech Grochala
- 15:55-16:20 TA/MS-SKIMMER : 結晶成長における気相平衡の理解に最適なツール
ライプニッツ結晶成長研究所 Dr. Detlef Klimm
- 16:20-16:45 ポスターショートプレゼンテーション
- 16:45-18:00 ワークショップーポスターセッション②
- 19:00 交流イベント

※上記セッションは全て英語で行われます。

2015年4月16日 木曜日

- 8:30 開場
- 9:00-9:45 パーフェクトカップル：熱分析装置とソフトイオン化質量分析計
ロストック大学・ヘルムホルツセンター合同質量分析センター (JMASC) Prof. Dr. Ralf Zimmermann
- 9:45-10:10 GC-MS/TGAカップリングの上手な活用法
Joint Analytical Systems社 Dr. Jette Schwarz
- 10:10-10:35 TG/GC-MSカップリングの利点
NETZSCH-Gerätebau社 Dr. Jan Hanss
- 10:35-11:00 休憩
- 11:00-11:25 発生ガス分析のための高度なSTA/PIMS複合カップリング
ロストック大学・ヘルムホルツセンター合同質量分析センター 包括的分子分析共同グループ
Dr. Georg Matuschek, Dr. Mohammad-Reza, Saraji-Bozorgzad, Michael Fischer, Sebastian, Wohlfahrt, Janos Varga
- 11:25-11:50 ガス分析の校正
NETZSCH-Gerätebau社 Dr. Michael Schöneich
- 11:50-12:15 PulseTAの酸化物/フッ化物固体化学分析への貢献
フンボルト大学 科学研究所 Dr. Michael Feist
- 12:15-12:30 閉会の挨拶
Dr. Blumm
- 12:30-14:00 昼食
- 14:00-16:00 社内見学ツアー、分科会

お申込みはこちら：<http://skt2015.com/registration/>

※上記セッション及びお申込みは全て英語での対応となります。

Contact

Phone: +49 9287 881 130

email: ngb-SKT@netsch.com

www.skt2015.com